

この間はおそろそそでした。

其時のお話によつて、早速観てきました
タイトル自身がヴェールに包まれているが
確にそういう感じのする筋ですね。澄んだ
月夜の空といった具合で、奥深さというよ
りも奥広さ(?)といった気味合いですね。

それが筋からくることは素よりですが、
主役のルイスを演じるジェーンウエイマン
の演技によるものでしょう。私にはアメリ
カ女優を論ずる資格なんか無いし、殊に此
の人は前に「子鹿物語」で一度観たこと
があるのですが、今ではハリウッドで一
流どころなんですつてね。とにかく此の役
には嵌り役で、母性映画をこうもスラリとや
つているところは『感心を押しつけない名
優』ともいえますよ。これが普通のお
涙頂戴でヤラレたら、少くも私のような年
輩のものは、倦かされて仕舞いますよ。私
が大抵の映画、殊に評判のいゝアメリカ映
画に、そう魅せられないのは、表出があり
過ぎて芸がないところにあります。

この映画のどこの広告だけに、『我子へ
の愛は人間のこと、他人の子への愛は神の
こと』とかいつた文句がありました。ほ
んとうに莫大な、従つて謙虚な育児婦ルイ

スにとつては、それも実は修飾語に過ぎな
いでしよう。

さて、育児婦というのは、職業としては
西洋にあるナースのことでしょう。私はイ
ギリスやアメリカの家庭でそういう人達を
幾たりも見ましたが、実は余り深くも気
とめませんでした。我国古来の「子守り」
とは全然異つて居ることに、いろ／＼考
えさせられました。が、幼稚園や保育所の先
生のように、特に乳幼児保育者としての社
会的尊敬は払いませんでした。勿論業務と
いつても、全く私的なもので公的なもので
はないのですから、先生方と一列に並べる
べきではないでしょうが、乳幼児に心を
献げる愛育の仕事という点では、もつと注
意すべきだつたと、此の映画を見ながら思
いました。ひとりの預り子に全心を集注す
る此の人にこそ、子供を保育するもの、真
の愛情が小さい葉の上に結ぶ露のように、
却つて清いこともあるかも知れません。こ

倉 橋 惣 三

のジェーン、ワイマンの芝居のない目や唇
の動きの中にそれを見せられた訳でした。
育児婦という人には、いろ／＼の動機が
あり必ずしも『保育精神』からというので
ありませんまい。現に此の映画では、ルイス
が戦争で夫を喪つた孤独者であ
り、同時に、産院の隣りのベット
で、赤ん坊とその母達の喜びを
眺めながら、我子の死産を医師
に告げられる初めのシーンが、
相当念入りに描写されていま
す。こゝでのワイマンの、シグサ
のない芸当は見落せませんね。
それから幾つもの場面がかわ
つて、四つの家庭の育児婦とし
て、次々にひとの子の世話をし
その間、美貌と誠実によつて、
度々求婚せられながら、いつも
それを辞している心の運び、終
に育児婦に適しない老境になり小学校の掃
除婦になつて働いている、あの淋しい、し
かし悔のない後姿。今はそれ／＼家庭をな
している昔の子供らの打ち揃つてのパーテ
ーに招かれるラストシーン。第一のシー
ンの涙の浄化としてよく書いていますね。

青いヴェール